

医科歯科連携セミナー in 愛知

2019年 7月14日(日)

10:00~16:30

愛知学院大学 楠元キャンパス4号館4201教室

地下鉄東山線・名城線「本山駅」より徒歩5分

参加費

歯科医師 医師 9,720円

歯科衛生士 看護師 管理栄養士 他 6,480円

News!!

- ①本セミナーが日本糖尿病協会の「登録歯科医のための講習会」「療養指導医取得のための講習会」に認定されました。
- ②愛知県糖尿病療養指導士認定機構が6月1日に発足し歯科衛生士も受験が可能となりました。当日詳細をご案内いたします。

「世界中で湧き起こる糖尿病領域の” 歯科医科連携” 」



2018年、19年ぶりに改訂された歯周炎の分類表の中に「HbA1cと高感度CRP」が登場しました。なぜ、歯周病専門医が「糖尿病と慢性炎症」に配慮することになったのでしょうか？また我が国においても、平成30年春に歯科と医科を結ぶ新たな診療報酬として「診療情報連携共有料」が登場しています。世界的潮流の中で生まれている、歯科医科連携誕生の背景と意味について、糖尿病専門医の立場からわかりやすく解説します。

西田 亘 先生

にしろわたる糖尿病内科 院長
博士(医学)、糖尿病専門医

「歯周病と糖尿病に関係する最新の潮流から 臨床に生かすヒント」



歯周病と糖尿病の双方性の関係から、医科歯科連携の重要性が認識されています。しかし、なんでもかんでも連携すればいいのではなく、どのような患者様をどのような段階で、連携すればいいのかについての確立した見解はありません。そこで、最新の潮流からみた思案をお話しさせていただきます。

稲垣 幸司 先生

愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科 教授
愛知学院大学歯学部歯周病学講座 兼任教授
歯周病専門医、日本病巣疾患研究会理事

「歯周病と糖尿病。歯科衛生士としてできる改善と予防」



歯周病治療を担当する歯科衛生士にとって糖尿病を理解することは重要です。歯科医師・歯科衛生士・糖尿病専門医・看護師チームでの臨床例をデータを元にご紹介しながら、歯科衛生士、糖尿病療養指導士として行うポイントについて、20年の臨床からみてきたことをお話させていただきます。

中澤 正絵 先生

富谷中央病院 歯科衛生士長
日本歯周病学会認定歯科衛生士
宮城県糖尿病療養指導士

「地域のクリニックの垣根を超える ～明日から隣の内科と仲良くなる方法～」



私は現在、ある取り組みをおこなっています。それは、糖尿病内科に出向き、そこで糖尿病患者さんの歯の相談にのったり、糖尿病教室で口腔ケアの啓発を行ったりしています。では、なぜこのような関係が築けたか、それはどのようにアプローチしたかを包み隠さずお話させていただきます。

押村 憲昭 先生

おしむら歯科 副院長
大阪大学歯学部歯学部研究科大学院

開催の目的

歯科医師過剰・・・倒産する歯科医院・・・歯科医療はいまや人気職業ではない・・・など歯科に関わる世の中にはマイナスな情報が錯綜しています。しかし、そんな中、私は次世代の人たちに「将来は歯科医師、歯科衛生士になりたい!」と言ってほしいのです。そのためのキーワードは「命に関わる歯科医療」だと思います。命に携わる医療を行なっていくことで歯科医療に対する社会の目も変わってきます。私たちの仕事って命にも携わっているんだということを理解して行動していくことで私たちを必要としている患者さんは一気に増え、歯科医療従事者は足りなくなる程の変化があると思います。

歯科医療が医科の中で輝くには、ずばり医科歯科連携だと思えます。現実には誰もが連携できているとはいえない現状ですが、最近では、歯周病糖尿病合併症患者において、歯科医師・歯科衛生士

によるチームアプローチで口腔内感染源除去、機能回復（歯周治療・咀嚼機能の回復）により糖尿病も改善されたケースも多く報告されています。命まで救われる患者さんがいることで、内科の先生方も糖尿病患者さんに対する歯科治療の重要性を理解され、連携できる歯科医院を求めておられます。

今回は歯周病と糖尿病などの基礎知識から最新情報、医科歯科連携チームアプローチ方法や明日からの取り組みについて、3名の講師に熱く語っていただきます。私たちが手を差し伸べなければならない患者さんはたくさんいます。地域の医療機関と良い関係を作り、愛知県でも医科歯科連携のムーブメントを作っていきましょう。

主催者 押村憲昭

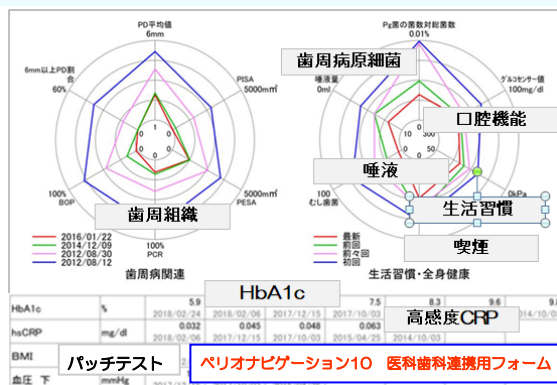


ランチョンセミナー（お弁当を食べながらお聞きください。）

医科歯科連携を実践するためには、関連する検査を行い、記録し、分析し、患者さんに解りやすく伝え、医科と歯科との情報交換を密に効率的に行う必要があります。現在、大学病院医科歯科連携センターや糖尿病歯周病連携医療施設で行われているデータの収集、管理、運用の実例をもとに、開業歯科医院で明日からできる仕組み作りについてお話いたします



(株)FOD



FAX 申込書

FAX番号 050(3153)2886

勤務先											
住所		〒									
電話		FAX		E-mail							
☒ してください 今後の案内を ☐ E-mail ☐ FAX で受け取る											
このFAX用紙でお申込みください。定員になり次第、受付は終了させていただきますので、ホームページにてご確認ください。 申し込み受付後、数日で受講受付と参加費振込のご連絡をお送りいたします。連絡メールがスパム処理されたり、FAX通信不良の場合もあり、1週間経過しても事務局からの連絡が届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください。		歯科医師	医師	歯科衛生士	歯科技工士	看護師	管理	栄養士	糖尿病療養指導士	スタッフ	その他
		税込参加費		9,720円		6,480円					
氏名 該当する項目の○にチェック✓してください。 3名を超える場合は職種でまとめてご記入ください。											

* 昼食はランチョンセミナーでお弁当が付きます。

* 会場の愛知学院大学には駐車場はございませんので公共機関を利用してご参加ください。

WEB申し込み

<http://fod.jp.net>

企画協力・問い合わせ先 (株) FOD

E-mail info@fod.jp.net

FAX 050(3153)2886

TEL 087(805)7181